

京都府総合評価競争入札委員会（平成25年度第1回） 議事概要

開催日時及び場所	平成25年8月27日（火） 午後1時35分～3時35分 京都ガーデンパレス 鞍馬	
出席委員氏名（職業）	委員長 谷口 栄一（京都大学大学院工学研究科教授） 委員 富永 安弘（国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所副所長） 委員 檜谷 美恵子（京都府立大学大学院生命環境科学研究科教授） 臨時委員 澤井 克紀（京都大学大学院経営管理研究部教授） 臨時委員 田中 宏明（京都大学大学院工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター教授）	
議 事 概 要	<p>1 開会あいさつ（西村総務部副部長）</p> <p>2 議 事</p> <p>（1）平成24年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成24年度における総合評価競争入札（簡易型）の試行結果状況等について報告</li> </ul> <p>（2）平成25年度総合評価競争入札（簡易型）の落札者決定基準改正について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成25年度における総合評価競争入札（簡易型）の落札者決定基準改正について意見を聴取</li> </ul> <p>（3）平成24年度抽出事案報告について [非公開]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成24年度における総合評価競争入札（簡易型）試行案件のうち3件を抽出し、実施状況を報告</li> </ul> <p>（4）平成25年度総合評価競争入札（標準型）の落札者決定基準等について [非公開]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1件について、入札手続きを進めることとした。</li> </ul> <p>（5）平成24年度総合評価競争入札（標準型）の技術提案等に対する評価について [非公開]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1件について、入札手続きを進めることとした。</li> </ul>	
委員からの意見・質問とそれに対する回答等	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり

別 紙

(1) 平成24年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について

意見・質問	回 答 等
◇評価項目の細分化によりくじ発生数が大きく減少したことは評価したい。	

(2) 平成25年度総合評価競争入札（簡易型）の落札者決定基準改正について

意見・質問	回 答 等
◇総合評価競争入札の適用範囲拡大を求める、ほ装業界からの要望はあるのか。	◇今回の適用拡大対象であるほ装工事についても表彰対象工事があり、受賞したメリットを総合評価競争入札で生かしてもらいたいという要望を聞いています。
◇総合評価競争入札方式により工事を実施することで、完成物の品質向上につながるのか。	◇総合評価競争入札方式では、工事成績や機械の保有台数など、施工能力の向上につながる内容を評価しており、結果として品質の向上につながっています。
◇既存の評価基準で、除雪等の実績が評価される項目があるが、目的は何か。	◇除雪企業は地域に貢献している面が大きいため、その貢献を評価する目的で加点しています。

(3) 平成24年度抽出事案報告について [非公開]

◇鴨川公園公共都市公園施設整備事業、鴨川河川効果促進事業

意見・質問	回 答 等
◇この工事の予定価格は事後公表ではないのか。	◇事後公表は9月10日以降に入札公告を行った案件を対象にしています。本案件の公告は8月10日であるため、予定価格は事前公表で実施しています。

◇下世屋本庄線 地域道路改良工事・臨時生活関連施設整備工事

意見・質問	回 答 等
◇事後公表に対する企業の反応はどうか。	◇積算能力という技術力も評価されることが好感を得ており、拡大を求める声が多くあります。

◇府営住宅羽束師団地（第1号棟）電気容量改修工事

意見・質問	回 答 等
◇府内調達の指定資材で分電盤を指定している理由は	◇分電盤については調査の結果、府内で複数社から調達できる状況を確認できたので指定しています。

何か。

(5) 平成24年度総合評価競争入札（標準型）の技術提案等に対する評価について

意見・質問	回答等
◇今後、技術点をより高く評価できるように、加算点をより大きくすることは考えているか。	◇今回の案件で、工事と運営管理を比べると、工事の割合が大きかったため、一般的な工事の配点で実施しました。長期の運営管理を含む案件に対しては、今後は同様の枠組みで実施することは難しいとの認識はしており、配点の見直し等、今後の検討課題としたいと考えています。
◇国のように加算点を50点程度に増やすことは考えているか。	◇府工事では、そこまで技術力の差を反映させる必要のある大規模工事が殆どないため、現状では変更の必要性は少ないと考えていますが、今後の検討課題であると考えています。

## 平成25年度第1回京都府総合評価競争入札委員会次第

日 時 平成25年8月27日(火)

午後1時30分～4時

場 所 京都ガーデンパレス 鞍馬

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 事

- (1) 平成24年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について
- (2) 平成25年度総合評価競争入札（簡易型）の落札者決定基準改正について
- (3) 平成24年度抽出事案報告について
- (4) 平成25年度総合評価競争入札（標準型）の落札者決定基準等について
- (5) 平成24年度総合評価競争入札（標準型）の技術提案等に対する評価について

### 4 閉 会

「京都府総合評価競争入札委員会」委員等名簿

平成25年4月1日現在

	氏 名	所 属 等
委員	たにぐち えいいち 谷口 栄一	京都大学大学院工学研究科 教授
	とみなが やすひろ 富永 安弘	国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所 副所長
	ひのきだに みえこ 檜谷 美恵子	京都府立大学大学院生命環境科学研究科 教授

(50音順)

平成25年4月1日現在

	氏 名	所 属 等
臨時委員	さわい かつのり 澤井 克紀	京都大学大学院 経営管理研究部 教授
	たなか ひろあき 田中 宏明	京都大学大学院工学研究科 教授

(50音順)

## 平成 24 年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について

## 1 実施状況

## ◆開札結果概要

下段（ ）：H23年度累計

対象工事	分類	件数	平均参加者数	平均落札率	逆転数[割合]	くじ発生数[割合]
土木一式	技術重視型	62件 (71件)	10.0者 (14.1者)	85.9% (83.7%)	28件 [45.2%] (52件 [73.2%])	0件 [0%] (0件 [0%])
	地域活性型	81件 (83件)	7.8者 (7.6者)	85.3% (83.6%)	41件 [50.6%] (36件 [43.4%])	2件 [2.5%] (2件 [2.4%])
	地域活性型B	43件 (80件)	11.5者 (14.5者)	85.0% (82.4%)	18件 [41.9%] (29件 [36.3%])	2件 [4.7%] (10件 [12.5%])
	舗装	技術重視型	1件 (3件)	6者 (16.7者)	85.6% (82.7%)	0件 [0%] (2件 [66.7%])
建築一式	技術重視型	1件 (2件)	10者 (5者)	79.7% (83.8%)	0件 [0%] (0件 [0%])	0件 [0%] (0件 [0%])
	地域活性型	- (2件)	- (12者)	- (86.1%)	- (1件 [50.0%])	- (0件 [0%])
	地域活性型B	4件 (5件)	3.8者 (6.0者)	86.5% (86.6%)	0件 [0%] (3件 [60.0%])	0件 [0%] (0件 [0%])
建築設備	地域活性型	6件 (4件)	15.2者 (17.5者)	85.7% (84.3%)	4件 [66.7%] (3件 [75.0%])	0件 [0%] (0件 [0%])
	合計	198件 (250件)	9.4者 (11.9者)	85.4% (83.3%)	91件 [46.0%] (126件 [50.4%])	4件 [2.0%] (12件 [4.8%])

## ◆逆転数内訳

下段（ ）：H23年度累計 単位：件

		評価点順位				計	
		1位	2位	3位以下	計		
入札額順位	1位	60 (99)	16 (19)	31 (6)	107 (124)	逆転計 91 (126)	
	逆転	2位	27 (28)	5 (4)	3 (4)		35 (36)
	3位	12 (11)	2 (4)	2 (3)	16 (18)		
	4位以下	39 (67)	1 (4)	0 (1)	40 (72)		
	計	138 (205)	24 (31)	36 (14)	198 (250)		

## 2 履行状況

(H25.7末現在)

	対象件数	完了件数	工事成績平均	全工事成績平均
H23年度	250件	250件	74.6点	72.3点
H24年度	198件	48件	76.2点	73.3点

※ H24全工事成績平均は4～10月検査分の平均

※ H24年度分の減点はなし

(参考) 平成24年度標準型実施状況

工事名	参加者数	落札率	備考
国道178号（仮称）蒲入トンネル工事	7者	71.8%	低入調査実施
府営大江南城農道基幹農道トンネル工事	6者	82.2%	低入調査実施

## ほ装工事における総合評価の適用範囲拡大について

### ほ装工事における総合評価の適用

#### 改正案

ほ装工事における総合評価（簡易型）の適用については、簡易な技術提案を求めるタイプ（技術重視型）のみとなっているが、技術提案を原則求めないタイプ（地域活性型）にも適用範囲を拡大する。

#### 〈考え方〉

府が実施するほ装工事の多くは、施工方法や使用材料がほぼ同一であり、特殊な工法や技術的な提案を求める工事は希であることから、試行件数が少ない状況にある。

そこで、一般的なほ装工事においても、公契約大綱に基づき、より品質の高い工事を調達するため、技術者の成績、優良工事施工者表彰等を評価する地域活性型の対象とすることで、総合評価の適用範囲を拡大する。

#### 【参考】

#### ほ装工事における表彰状況及び総合評価発注件数

(者、件)

	H23	H24
優秀賞受賞者	1	4
奨励賞受賞者	5	3
舗装工事実施件数(1,000万円以上)	101	91
うち総合評価実施件数	3	1

○ 平成25年度総合評価競争入札(簡易型)の落札者決定基準(ほ装)9月1日適用

<技術重視型:4500万円以上>

<地域活性型:1000万円以上>

加算点評価項目		必須	選択	評価内容	加算点
施工計画 (技術重視型のみ)	品質管理	(●)		必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が複数見られる又は高度である。 必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が見られる。	2 1.5
	施工管理・安全管理等	(●)	※●	必要事項の記載が適切である。(共通仕様書程度) 必要事項の記載がないものがある。 記載がない又は不適	1 0 失格
配置予定技術者	同規模工事の監理技術者または主任技術者としての最高評点(H11以降に完工) <地域活性型Bの場合> 所有する国家資格	●		80点以上 77.5点以上 80点未満 75点以上 77.5点未満 72.5点以上 75点未満 70点以上 72.5点未満 67.5点以上 70点未満 65点以上 67.5点未満 65点未満 または 実績なし	1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0
	技術者の継続教育(CPD)	●		2年間の取得単位30単位以上 2年間の取得単位15~29単位 2年間の取得単位15単位未満	0.8点 0.5点 0点
建設機械保有	当該工事に使用する標準的な建設機械(重機)の保有状況	●		自社所有(1台以上)(リースによる保有含む) 自社所有でない	1 0
表彰	京都府地域づくり優良工事施工者表彰	●		優秀賞 受賞あり(回数制限) 奨励賞 受賞あり(回数制限) なし	1(0.3) 0.5(0) 0
地域調達・雇用	府内企業の下請	●		下請率×府内下請率×3 +(1-下請率)×3 [小数第1位止め] 下請率100%	3 5 0 失格
	府内資材調達	●		すべて府内調達 一部府内調達 府内調達なし	1 0.5 0
	雇用	●		「技術職員数」の維持(H25:H22) 職員数の減少率が10%を超えたものの内、減少率20%以内又は職員数減少が2人以内 職員数の減少率20%超かつ職員数減少が3人以上	0.5 0.25 0
地域への貢献	各業種毎に雇用している「技術職員数」(H25)	●		技術職員数16人以上 技術職員数13~15人 技術職員数10~12人 技術職員数7~9人 技術職員数4~6人 技術職員数3人以下	0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0
		●		冬期維持管理部門の表彰有りかつ除雪機械の保有有り 冬期維持管理部門の表彰有りかつ除雪機械の保有無し 維持修繕部門の表彰有り 表彰無し	1 0.5 0.5 0
加算点満点計					(13.8) 最大14点

評価内容		加算点
必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が複数見られる又は高度である。 必要事項の記載が適切であり、さらに工夫が見られる。 必要事項の記載が適切である。(共通仕様書程度) 必要事項の記載がないものがある。 記載がない又は不適	2 1.5 1 0 失格	2点
80点以上 77.5点以上 80点未満 75点以上 77.5点未満 72.5点以上 75点未満 70点以上 72.5点未満 67.5点以上 70点未満 65点以上 67.5点未満 65点未満 または 実績なし	1 0.9 0.8 0.7 0.6 0.5 0.4 0	1点
2年間の取得単位30単位以上 2年間の取得単位15~29単位 2年間の取得単位15単位未満	0.8点 0.5点 0点	0.8点
自社所有(1台以上)(リースによる保有含む) 自社所有でない	1 0	1点
優秀賞 受賞あり(回数制限) 奨励賞 受賞あり(回数制限) なし	1(0.3) 0.5(0) 0	1点
下請率×府内下請率×3 +(1-下請率)×3 [小数第1位止め] 下請率100%	3 5 0 失格	3点
すべて府内調達 一部府内調達 府内調達なし	1 0.5 0	1点
職員数の減少率10%以内 職員数の減少率が10%を超えたものの内、減少率20%以内又は職員数減少が2人以内 職員数の減少率20%超かつ職員数減少が3人以上	0.5 0.25 0	0.5点
技術職員数16人以上 技術職員数13~15人 技術職員数10~12人 技術職員数7~9人 技術職員数4~6人 技術職員数3人以下	0.5 0.4 0.3 0.2 0.1 0	0.5点
冬期維持管理部門の表彰有りかつ除雪機械の保有有り 冬期維持管理部門の表彰有りかつ除雪機械の保有無し 維持修繕部門の表彰有り 表彰無し	1 0.5 0.5 0	1点
加算点満点計		(11.8) 最大12点

加算点満点計欄上段()内は、CPDの加算点を最大0.8点としている期間における最大点

※1:地域活性型においては、必要に応じ1項目を設定

※2:表彰は工事箇所が存在する管内の土木事務所長からの表彰に限る。また、除雪機械の保有は、表彰対象となった府管理道路の除雪に使用していたものに限る。(府から除雪機械の貸付を受けていた場合は対象外)